

学校法人 国際開洋学園 より平成23年度 法人名変更
学校法人 南陵学園



国際開洋第一高等学校 より平成23年度 校名変更

菊川南陵高等学校



Kikugawa Nanryo High School
2011年度
学校案内

卒業時には「ホームヘルパー2級」の 全員取得を目指し、卒業後即戦力として 活躍できる人材の育成を行う。

教育方針



お互いの人格を尊重し、人間性の向上発展に努力することが必要である。この人格完成を促すために、「誠の道を守り、努力の精神を養い、礼儀を重んじる。」
誠とは真心であり、ひとたび口にしたことは必ずやり遂げる、これが誠の道なのである。言ったことは実行する、嘘をつかない、ということが人からの信頼を高める根本である。何事も努力なくしては成功することはできない。このことは理屈でわかっているにもかかわらず実行できないものである。そこで努力するためにはまず精神、即ち心から決意する必要がある。そして決意したことに努力して立ち向かっていく、そうでなくては何事もなしえない。礼儀とは、最も人間性のあらわれであり、秩序の根本である。相手を尊敬して礼をする。理事長も当然でありうるが、実は礼儀は自分自身のためにあるということを知らなければならぬ。菊地 伸幸 初対面で相手に対して、堂々としかも丁重に礼をすれば、相手は感応して信頼を高めることができる。人間の真価は礼節にあらわれる。決しておろそかにすべきではない。

本校は独自のカリキュラムを導入し、
社会人として羽ばたくための実践力を養います。

教育の荒廃が叫ばれる今日の中、本校は教育のあるべき根本に立ち返り、一人一人を大切に個性を重んじ真心のある人材の育成を目指します。空手道・茶道・華道を授業に取り入れ、日本人の心を学び、礼儀作法を身に付けます。福祉施設との連携をはかり、卒業時にはホームヘルパー2級取得を目指します。社会に出て即戦力として活躍できるよう地元企業の協力を仰ぎ、事業者の方々の講演を実施します。寮にカウンセラーを常駐し、思春期の生徒の心のケアも万全の体制でサポートします。様々な独自のカリキュラムにより密度の濃い教育を実践し、夢を持った生徒に対し「高校からでも間に合う教育」をモットーに、立派な社会人として活躍するための環境を整えています。

校舎 施設案内



中庭
昼休みや放課後は、芝生の上
でくつろぐ生徒が大勢います。



校舎玄関(ロビー)



体育館
各式典や集会にも使用します。
昼休みには、昼食後の運動をする生徒で
いっぱいになります。

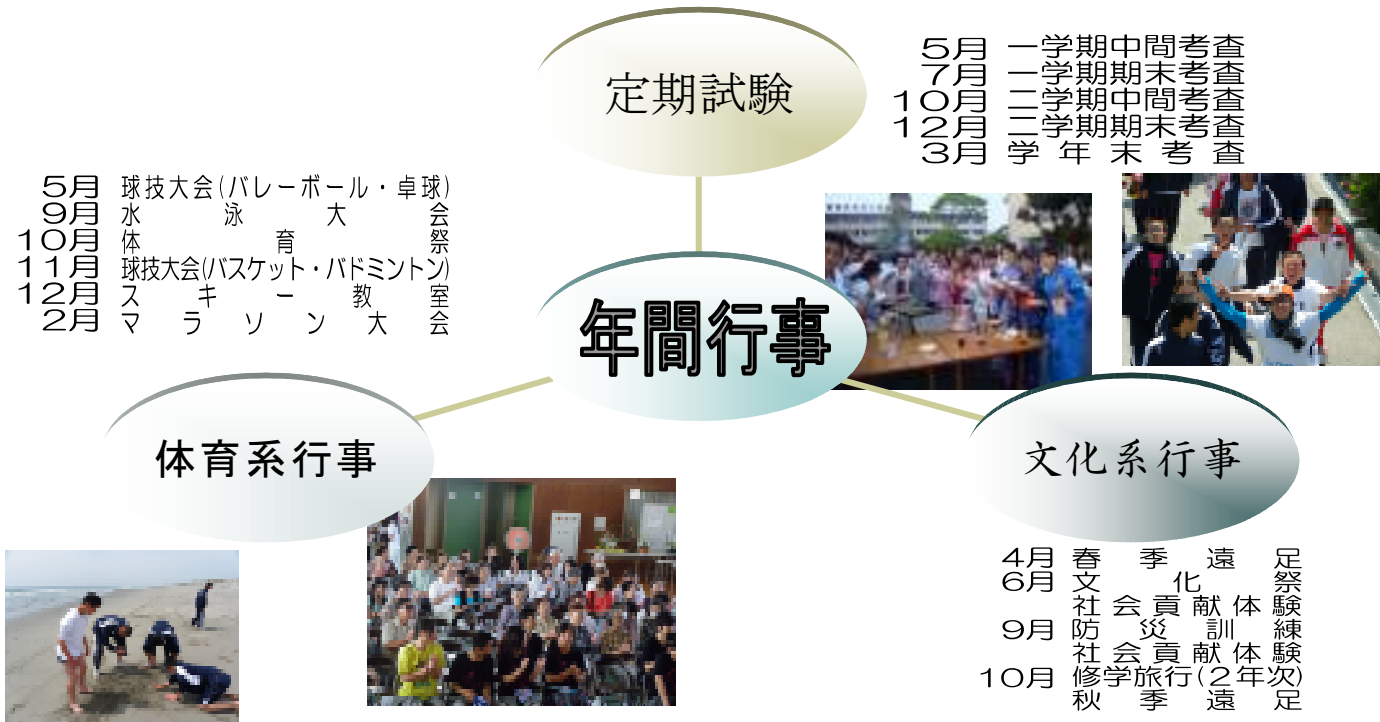


図書室
大辞典500冊、書籍3000冊、
文庫本7000冊が閲覧できます。



室内プール
25M×6コースの室内プールです。
冬期を除く8ヶ月間、泳ぐことが可能です。

学校行事を通じて「知・徳・体」を育む。



高校時代の三年間は、長いようで短いものです。一日一日を悔いのないよう、そして、菊川南陵高等学校で過ごしたことに誇りをもち、よき思い出を残せるように生徒達はたくさんの輝きの時をひとつひとつ心の中に刻んでいきましょう。

教科	科目	必修	標準単位数	1年		2年		3年	
				総合	スポーツ	総合	スポーツ	総合	スポーツ
国語	国語表現Ⅰ	1科目	2	2	2				
	国語総合		4						
	現代文		4			2	2	2	2
	古典		4			2	2	2	2
地理歴史	世界史A	○	2	2	2				
	日本史B	○	4			2	2	2	2
公民	現代社会	1科目	2	2	2				
	政治経済		2					2	2
数学	数学Ⅰ	○	3	3	3				
	数学Ⅱ		4			2	2	2	2
	数学A		2	2	2				
	数学B		2					2	2
理科	理科総合B	○	2	2	2				
	物理Ⅰ	1科目	3						
	科学Ⅰ		3			3	3		
	生物Ⅰ		3					3	3
保健体育	体育	必修	7	2	4	3	5	3	5
	保健	必修	2			2	2		
芸術	音楽Ⅰ	○	2	2	2				
外国語	オーラルⅠ	1科目	2	2	2				
	英語Ⅰ		3	3	3				
	英語Ⅱ		4			4	4		
	リーディング		4					4	4
	ライティング		4			2	2	2	2
家庭情報	家庭基礎	○	2	2	2				
	情報A	○	2			2	2		
総合的な学習の時間			3~6	1	1	1	1	1	1
ホームルーム活動				1	1	1	1	1	1
学校設定科目(空手道・茶道・華道)			1	3	1	3	1	3	1
各種検定対策・スキルUP講座				1	1	1	1	1	1
合計				30	30	30	30	30	30

体育コース設置で、「全国」への夢に近づく!



野球部

自分の可能性の発見に目をみはる時があります。自分の限界を何回も塗り替えていける時があります。スポーツに、芸術に、そして勉学にと、ひとつのことに熱中し、打ち込むことの素晴らしさを実感できるように、本校では生徒の個性や能力に柔軟に対応し、適切な指導を行っています。



- 運動部系
- ★野球
 - ★水泳(男女)
 - ★空手道(男女)
 - ★バスケットボール(男女)
 - ★陸上(男女)
 - ★応援(男)
 - ★チアリーディング(女)
- 文化部系
- ☆福祉



チアリーディング部



水泳部



バスケットボール部



学生寮として、クラブの合宿施設として

本校での3年間、学業に全力投球するとともに、クラブ活動の合宿時の宿泊施設として寮生活における24時間教育を実施しています。寮での団体生活は、人間性を豊かに磨きあげることに大いに役立ちます。規則正しい生活で礼節の大切さを知り、上級生と下級生が親しく交流することで、リーダーシップや協調性、そして思いやりや助け合いの気持ちなどを養うことができます。規律正しい生活は、時に苦しくとも、仲間と共に自分の壁を乗り越えた貴重な体験として今後のひとりひとりの生活の土台となり、宝となっていくでしょう。



男子寮施設



女子寮施設

